

沖縄だより

<http://peace.forum.com/okinawa-branch>

No. 10

2017年3月31日

【発行】 平和フォーラム沖縄事務所
tel/fax:0980-43-0740
mail:peaceforum.okinawa@gmail.com

3月25日の「違法な埋め立て工事の即時中止・新基地建設断念を求める県民集会」でキャンプ・シュワブ前に初参加した翁長知事は「撤回」を明言した。これに対して政府・菅官房長官は知事を相手にした損害賠償請求に言及した。知事が「撤回」と言う前に、踏みとどまるように狙った脅しをかけてきた。全く、呆れかえる。これでは沖縄民衆に対する「宣戦布告」であり、今流行りの「スラップ訴訟」ではないか。高江にかけられた攻撃と同様、国が自ら法を守らず、民主主義を投げ捨て、権力丸出しの悪政だ。本土の皆さんはどのように感じますか。

2年前の初の翁長-菅会談で「粛々と進める」に対し、翁長知事から「上から目線」と痛烈に批判され、この2年間封印してきた。菅官房長官は『『粛々』』というのは客観的に説明することなので、あえて申し上げた。最高裁の判決が出たにも関わらず和解条項から外れることがあればそこは客観的に進めていくことが大事だ」と述べた。3月31日で期限が切れる岩礁破碎許可の申請を行わず、漁業権の放棄を根拠に知事権限がないと自治権まで否定しているのは誰か。安倍・菅らは三権分立を骨抜きにして、司法・立法まで権力で意のままにしている。即刻退陣せよ！

3月30日、沖縄防衛局はコンクリートブロックを投下し、フロート外での抗議活動をしている仲間を拘束している。地上ではゲート前の70人の新基地建設に反対する市民らを排除して、重機やプレハブを載せた工事関係車両27台が入った。翁長雄志知事が28日に沖縄防衛局に大型コンクリート製ブロック投下を一時中断するように支持した件で、防衛局は29日、県の指示に反しブロック投下を続行している。

県の指示に反し作業を続行したことに関し、防衛局は29日に県へ提出した文書で、環境保全や漁業に配慮していると主張し「汚濁防止膜の敷設計画は、許可申請時の内容に沿ったものであるから何ら問題ない」「作業を中止 する必要はないものと認識している」と嘘ぶいている。県は期限切れとなる4月1日以降に漁業取締船を出し、工事や岩礁破碎行為の確認を行うとしている。立ち入り調査を求める漁業調整規則に基づく告発や工事の差止めを求める訴訟と仮処分申請を検討するとしている。明日は1000日を迎える。



【行動日程】

4月1日（土） ゲート前座り込み1000日目行動 会場工事は違法・市民の大結集で違法工事を阻止しよう！